

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム好日庵

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		昨年始めた「好日庵カフェ」が軌道に乗り少しずつ活動の幅も広がってきている。今後さらに内容も充実を図ってゆきたい	カフェの参加者も受け身のお客さまだけでなく、共にカフェを作ってゆくことが感じられるような馴染みの関係作りを目指す	カフェの参加者の要望や意見も組み入れて運営する。できることには、役割を考えて一緒にできるようにする	12ヶ月
2		グループホームを開設して10年になった。認知症の専門職としての知識や技術を、伝達する情報発信の機会が少ない	地域の方や学校や他職種などへの認知症において理解を深められる様に働きかけを行なう	月に一回「認知症についてのQ&A」を発行し、病気の理解のみでなく認知症の方の思いや視点からも理解が得られるような情報誌を発行し配布する。要請があれば出前講座を開催する	12ヶ月
3		一人一人のキャリアが違うことにより、今後さらに専門職としてのキャリアアップが望まれる	理念の実践から、それぞれの職員が仕事をするうえでの自分の課題を見つけ取り組める環境を作る	勉強会や研修などにより一人一人に合った人材育成計画を作り実践する	12ヶ月
4		介護職員不足や介護度の重症化に伴い、ケアが流れ作業的にならないように注意しなければならない	ホーム全体が家族であり、どの入所者さんや家族の方にとっても安心できる暖かい場所になる	毎朝のミーティングを活用してその時のその人の状態に合った支援を行なう 家族の方への連絡や情報交換をさらに充実させる 伝達手段である記録物の検討	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。